

謹賀新年



「魅力あふれる
元気城下町づくり」

大和郡山市長

上田 清

数年をかけて取り組んできた郡山城天守台の整備も一段落し、昨春完成した天守台展望施設が人気を博しています。

最近外国人観光客の熱心な姿も見られ、パンフレットもさまざまな言語に対応中。

「石垣の語り部」は大忙しです。

念願の「続日本百名城」に選ばれたことをしっかり受けとめるとともに、城跡だけでなく、たとえば昨年耐震化工事を終え新春に再オープンする「町家物語館」を含め、郡山城下町の奥深い魅力を幅広く発信していきたいと考えています。

年末には、横浜市で開かれた「お城EXPO」に参加し、全国のファンと交流を深めてきました。

郡山が誇る金魚については「金魚マイスター」が活躍いただいています。県と協定を結び進めている近鉄郡山駅周辺のまちづくりを考えるワークショップでも、老若男女、熱い議論を重ねていただきました。基本構想の「城下町の風情を活かし、いきいき暮らせるまちづくり」をふまえた基本計画の策定が今年のテーマです。

主役は市民。キーワードは公民連携。

ますます楽しみです。

一方、昭和工業団地では、市と工業団地協議会が連携し、横のつながりを取り戻すべく、昨年は企業合同面接会や運動会を開催。

昭和工業団地の可能性はこれまで以上に高まりつつあります。

そのほか郡山城跡公園の整備、市役所庁舎の建て替え、清掃センター運転管理の民間委託、城廻り線街路の整備、矢田認定こども園の開園など、事業は多岐にわたりますが、知恵やアイデアを結集し、リニアに乗って訪れてみたく魅力ある元気城下町づくりに、引き続き取り組んでまいりますので、本年もよろしく願い申し上げます。



「翔け！郡山
新年を迎えて」

大和郡山市議会議長

渡田 直敏

新年あけましておめでとうございます。

市議会を代表いたしまして、謹んでごあいさつを申し上げます。

市民の皆様には、輝かしい新年を迎え、健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます。

市議会では、平成27年6月に二つの特別委員会を設置し、現在、それぞれの課題について積極的に検討を進めているところです。まず、議会改革特別委員会におきましては、議会基本条例の制定に向けた検討を進める一方で、本会議と委員会のインターネット中継の方法を具体化し、今後は予算化をはじめ実施に向けた審査に進んでまいります。次に、市庁舎建設推進特別委員会では、新庁舎の建設場所を現在の位置に決定し、市民の要望を取り込んだ庁舎建設を推進するため審査を進めております。

また、本市では、平成25年度から取り組んできた郡山城天守台展望施設が、昨年ついに完成しました。発掘調査では、天守が建っていたことを裏付ける礎石や金箔瓦が出土し、築城から400年を経過して崩落する危険が生じていた石垣は、解体・積み直しにより往時の姿を取り戻しました。桜とともに壮大な石垣がこれからの郡山城のシンボルとなり、大和郡山市の観光の要として、多くの来訪者を呼び込み、まちが賑わうことを強く望んでおります。

本年も、市議会といたしましては、市民の皆様が健康で明るく元気に暮らしていけるよう、より豊かな地域社会を実現するため、行政と連携し、知恵を出し合いながら、市政運営に努力していく所存であります。どうかこれからも、皆さまの暖かいご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、市民の皆様におかれましては、新しいこの一年が、幸多き年となりますよう祈念申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。